

こすもす

発行日：令和3年10月15日

発行者：市原市更級5丁目1-51

市原市立中央図書館

よくよむ

TEL 0436 (23) 4946

<http://www.library.ichihara.chiba.jp>



最後の頁を閉じた
違う私がいた
2021・第75回 読書週間
10/27～11/9



読書の秋がやってきました。

今年の11月、中央図書館は開館30周年を迎えます。

記念すべき30周年に合わせ、市原にゆかりのあるイベントを実施します。

この秋は、中央図書館で図書館や読書の思い出を振り返ってみませんか。



あ！見つけた！！いちはらの宝”本”30選



市原に関する本を展示します。その中から「いちはらの宝」と思う本に投票をお願いします。（投票期間：10/27～11/9）

これぞ！「いちはらの宝」と思う本を推薦していただく事も出来ます。

ぜひ投票して「いちはらの宝”本”」をみなさんと決定しましょう！！

投票は、各公民館・コミュニティセンターでも出来ます。

投票結果は、12月発行の館報こすもす（第132号）でお知らせします。



Twitterで「図書館の思い出」を発信！

図書館での「思い出」や「エピソード」の投稿を募集します。（募集期間：10/27～11/28）

<投稿方法>

ご自身のTwitterで「#市原市立中央図書館 30周年」をつけてツイート！

図書館に置いてある投稿用紙に書いて発信！
皆様の投稿をお待ちしております。



「本だいす木～」



読んだ本の感想を、葉っぱのカードに書いて壁に貼っていきます。たくさん読んで大きな木に育てましょう。

（募集期間：10/27～11/9）



展示「30年を振り返って」



図書館の30年のあゆみを年表にして展示します。図書館と積み重ねた思い出を振り返ってください。

市原市出身



牛抱せん夏氏プロフィール

女優として小劇場を中心に活動していた2010年、「稲川淳二の怪談グランプリ2010」にて、怪談嘶を披露し見事優勝、女優業と並行して怪談師としての活動を開始する。現代怪談から古典怪談まで幅広い演目を持ち現在は女流怪談師としての地位を確立。ドラマ、バラエティ、全国各地の怪談ライブに精力的に出演するほか、幽霊画で有名な東京谷中・全生庵にて自身がプロデュースする怪談ライブを定期的に開催している。

文学講座・特別講演会のお知らせ

「秋の夜長の怪談~この世の裏側へ~」

講師：牛抱^{うしだき} せん夏氏^か

日時：令和3年 **11月25日**（木）

【開場】午後5時45分

【講演会】午後6時から午後7時30分

場所：中央図書館

定員：45名（小学生以下は保護者同伴）

申込：**11月2日**（火）から開始（抽選）

中央カウンター、Eメール、申込フォーム、FAXにて受付。

名前・住所・電話番号を記入して申込。

申込締切：11月11日（木）

結果通知：抽選結果を申込者全員に、

11月16日（火）までに発送。



本と図書館に関する 今日は何の日 「10月27日」



この日は、2005年に施行された文字・活字文化振興法により制定された「文字・活字文化の日」です。

国民の間に広く文字・活字文化についての関心と理解を深めるようにするために設けられたもので、「国及び地方公共団体は、文字・活字文化の日には、その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努めるものとする」とあります。

市原市でも読書の秋に相応しい催しを実施したいところですが、大勢の皆さんに集まってもらうような行事は残念ながらまだ難しいですね。

中央図書館では年間約10,000冊、公民館・コミュニティセンター図書室でも計約10,000冊の本を購入しています。この秋は、是非中央図書館ホームページの「サービス案内」－「人気のある本」－「ベストリクエスト」「ベストリーダー」を参考に、普段読まない分野や作家の本を読んでみてはいかがでしょうか。

今年は中央図書館が満30歳になり、私の借りた本の合計も5,000冊を超えました。市内読書施設の本は約1,100,000冊ありますが・・・。

(M)

《中央図書館利用案内》



★開館時間 午前9時30分～午後5時

※水・金曜日は1階第1フロア・第2フロアのみ
午後7時まで（祝日の場合は除く）

※児童室・視聴覚コーナーは全日午後5時まで

★貸出冊数・貸出期間

図書・雑誌10冊まで

視聴覚資料2点までいずれも2週間

★休館日 毎週月曜日

毎月平日最終日（月末図書整理日）

特別整理期間（蔵書点検等）

年末年始（12月29日～1月3日）

★初めてカードを作るときは、住所氏名の確認できるもの（運転免許証等）をお持ちください。